

大阪会場

令和6年度公認全国組手審判員審査会開催要項

1. 講習・審査会場

期 日 : 令和6年4月13日(土)・14日(日)
新規受審者:13日(土)・14日(日)両日
A級ランク受審者:13日(土)のみ
更新者:13日(土)のみ

会 場 : エディオンアリーナ大阪(大阪府立体育会館)
所 在 地 : 〒556-0011大阪市浪速区難波中3-4-36 TEL06-6631-0121
交通案内 : 地下鉄御堂筋線「難波駅」下車

2. 日 程

別 紙

3. 対 象 者

- (1) 全国組手審判員新規受審者(次の条件を満たす者)
- ①公認4段位以上(推薦段位は除く)
 - ②地区組手審判員資格取得後3年以上
(大阪会場受審者:2021年4月13日以前取得者)
 - ③空手道歴11年以上(満15歳より数える。)
 - ④満30歳以上(審査日の満年齢)
 - ⑤日本スポーツ協会公認空手道コーチ1以上 ※有効期限切れは不可
- (2) A級ランク付受審者(次の条件を満たす者)
- ①全国組手審判員資格取得者
 - ②日本スポーツ協会公認空手道コーチ1以上 ※有効期限切れは不可
- (3) 全国組手審判員更新者(※次に該当する者)
- ①現在の有効期限が、2025年3月31日の者
 - ②現在の有効期限が、2026年3月31日の者
 - ③現在の有効期限が、2024年3月31日の者(要:復活手数料)
- ※日本スポーツ協会の指導者資格をお持ちでない方も全国組手審判員資格の更新は可能です。
- (4) A級ランク兼更新受審者(次の条件を満たす者)
- ①全国組手審判員資格取得者
 - ②日本スポーツ協会公認空手道コーチ1以上 ※有効期限切れは不可
 - ③現在の有効期限が、2025年3月31日の者
 - ④現在の有効期限が、2026年3月31日の者
 - ⑤現在の有効期限が、2024年3月31日の者(要:復活手数料)
- (5) 規定講習のみ受講者(次の条件を満たす者)
- ①全国組手審判員資格取得者
 - ②上記(2)～(4)に該当しない者

注) 2023年度日本スポーツ協会公認空手道コーチ1養成講習会修了者についても、全国組手審判員及びA級ランク付けの受審をお認めします。受審申込時に養成講習会実施都道府県連盟発行の指導員養成講習会専門科目修了証の写しを提出してください。

4. 受 講 料

- (1) 全国組手審判員新規受審者 25,600円
(受審料 25,000円 + 事務費・返信封筒代 600円)
- (2) A級ランク付受審者 25,600円
(受審料 25,000円 + 事務費・返信封筒代 600円)

- (3) 全国組手審判員更新者(※県連更新含む) 44,000円
 ※3級資格審査員以上保持更新者・・・39,000円
 (受講・更新料・新会員証発行 35,500円 + 県連更新 8,000円 + 事務費 500円)
- (4) 更新兼A級ランク付受審者 44,100円
 <※3級資格審査員以上保持更新者・・・39,100円>
 (受講・更新料・新会員証発行 35,500円 + 県連更新 8,000円 + 事務費・返信封筒代 600円)
- (5) 規定講習のみ 5,500円

- ※ A級ランク付受審者(2025.3.31で満65歳未満の者)
 ※ 一旦納入した受講・審査料は返却しません。

5. 申込方法

- (1) 申込書と、受講料の振込控(貼付禁止)のコピーを郵送・FAX・E-mail等で、お送りください。
 ※ 新規受審者で、全空連会員証の日ス協公認資格欄に記載のない方。
 ⇒ 日ス協の会員証のコピー(貼付)もお送りください。
- (2) 会員更新手続き中の方は証明書を添付してください。
- (3) 2023年度日本スポーツ協会公認空手道コーチ1養成講習会専門科目修了者は養成講習会実施都道府県連盟発行の修了証を申込書と合わせて提出してください。

(申込先) 〒651-0056 神戸市中央区熊内町5丁目9-19 KIC内
 兵庫県空手道連盟 事務局 宛
 Tel:078-891-6651 Fax:078-242-0701
 E-Mail:info@hyokuren.jp

(振込先) 郵便口座 00960-3-330069 兵庫県空手道連盟

【事業番号】 〇〇〇-24202

- ☆ 受講料は、郵便振込用紙の通信欄に【事業番号】を記入して上記の口座に振り込んでください。
 (〇〇〇は、評議員・会員番号。【事業番号】の記入で、明細記入は不要です。)

6. 申込期限

2024年3月4日(月) 必着

(※全空連への発送が、3月6日(水)ですので、締切後は一切受付が出来ません。)

7. 講習・審査内容

- (1) 新規受審者……………規定講習、筆記試験・実技試験
 (2) A級ランク付受審者……………規定講習、実技試験
 (3) 更新者……………規定講習(初日のみ)
 (4) 更新兼A級ランク付受審者……………規定講習、実技試験
 (5) 規定講習のみ……………規定講習(初日のみ)

8. 携帯品

笛、空手競技規定、審判員シューズ、筆記用具(新規受審者は、鉛筆・消しゴム)

- ※ 筆記試験をマークシート方式にしております。
新規受審者は必ず鉛筆と消しゴムをご持参ください。

9. 服装

審判員の服装

10. その他

- (1) 合格者の発表は全空連ホームページにて掲載いたします。
 ※全空連へ直接の問い合わせは控えてください。
- (2) A級合格者で国スポ及び全日本大会で審判員をする者は、後日通知する研修会を受講することを原則とします。
- (3) 令和6年4月1日施行の「全国組手マスター審判員」「全国組手永年マスター審判員」については別紙「マスター審判員制度について」をご確認ください。

令和6年度公認全国組手審判員講習・審査会日程（予定）

東京会場：令和6年 4月 6日（土）～7日（日） 日本空手道会館

大阪会場：令和5年 4月13日（土）～14日（日） エディオンアリーナ大阪
（大阪府立体育会館）

第1日目

受 付： 9：00～ 9：30
 開 講 式： 9：40～ 9：50
 規定講習：10：00～11：00
 筆記試験（新規受審者）： 11：10～12：10
 実技試験
 ランク付受審者： 11：10～19：30
 （予定）

第2日目

実技試験（新規受審者）
 受 付 9：00～9：20
 実技試験 9：30～

* 都合により時程の変更もありますので御了承下さい。

* これまでは審査会場から離れたところから都道府県順で審査を行っていましたが、今回は交通機関の手配になるべく影響が出ない形で審査の順番を組み替えます。（他の都道府県や競技団体の方とパネルを組むこととなります。）

令和5年度午前中の順番 令和6年度のイメージ

1 沖縄県	1 香川県
2 沖縄県	2 兵庫県
3 鹿児島県	3 北海道
4 鹿児島県	4 熊本県
5 鹿児島県	5 佐賀県
6 長崎県	6 青森県
7 佐賀県	7 長崎県
8 熊本県	8 熊本県
9 熊本県	9 愛知県
10 福岡県	10 鹿児島県
11 福岡県	11 大分県
12 福岡県	12 福岡県
13 福岡県	13 広島県
14 北海道	14 北海道
15 北海道	15 宮城県
16 北海道	16 沖縄県
17 北海道	17 北海道
18 北海道	18 大分県
19 北海道	19 北海道
20 北海道	20 福岡県
21 北海道	21 鹿児島県
22 北海道	22 北海道
23 北海道	23 岩手県
24 北海道	24 北海道
25 大分県	25 宮城県
26 大分県	26 鹿児島県
27 広島県	27 福岡県
28 青森県	28 山形県
29 香川県	29 北海道
30 岩手県	30 愛知県
31 兵庫県	31 沖縄県
32 宮城県	32 北海道
33 宮城県	33 北海道
34 山形県	34 福岡県
35 愛知県	35 北海道
36 愛知県	36 北海道

午前・午後のグループの中で
審査順をランダムに組み替える

審査要項

採点は減点方式で行う

各項目につき1つ減点（同じ間違いも加算する）

①得点の正確性(副審)

正確な技に対するポイント、見えない技への旗表示など

②ルールの適用(主審・副審)

ルールの正確な適応、監査との意思疎通など

③位置取り動作(主審)

適正な立ち位置、場外の確認と対応できる位置など

④タイミングと反応(主審)

正確な号令とタイミング、不必要なヤメがないことなど

⑤監査の役割(監査)

正確な役割の実行、場外の確認など

減点(全国審新規)	減点 (A ランク)	判定
-1 点～2 点	0 点～-1 点	2 点
-3 点～4 点	-2 点	1 点
-5 点以上	-3 点以上	0 点

★減点方式で7名の審査員が判定を行う。

C. 全国組手審判員講習・審査会要領(※公認審判員規程 付録より抜粋)

1 講習の進め方

(1) 学科講習

- ①「空手競技規程（組手競技）」及び「全国組手審判員講習会資料」の解説
- ②組手審判員の心構え

(2) 実技講習

- ①ジェスチャー、発声等
- ②組手審判実技（代表者による組手審判実技で講習することを含む。）

2 試験方法

(1) 筆記試験

全日本空手道連盟作成の全国組手審判員用試験を50分で実施する。その際、筆記試験が適正に実施できるよう管理する。

(2) 実技試験

受審者が組手審判実技を主審、副審を最低2回行うようにする。

3 試験の採点方法

(1) 筆記試験

全空連作成の全国組手審判員用試験（100点満点）を採点する。

(2) 実技試験

- ①各審査員は別紙審査判定表に基づき、評価が高い順に2点、1点、0点を付け、総合判定する。
- ②審査長は7人の審査員の得点の合計を算出する。

4 合否判定

下記の表に基づき合否を決定する。

	実技試験合計点	筆記試験点数	留意点
合格	11点以上	80点以上	
合格	10点	90点以上	筆記試験から10点減点し実技試験点数に1点加点する。
合格	14点以上	70点台	実技試験から3点減点し筆記試験点数に10点加点する。
不合格	上記に該当しない者、実技試験が10点未満あるいは筆記試験が70点未満の者は不合格とする。		

5 その他

- (1) 審査長は、別紙様式の合格者名簿を全空連中央技術委員会に提出しなければならない。
- (2) 審査員の配偶者、父母、子、祖父母、孫又は兄弟姉妹が受審する場合は、審

査員は当該受審者の審査はできない。その場合の実技点数の取扱いは、当該審査員を除いた審査員の実技点数の平均値を加えて合否を判定する。

(3) 更新者は講習及び審判実技を受講することを原則とするが、講習のみとすることもできる。

D. 全国組手審判員（A級ランク付）講習・審査会要領

1 講習の進め方

(1) 学科講習

全国組手審判員とおなじ

(2) 実技講習

全国組手審判員とおなじ

2 試験方法

実技試験とし、受審者が組手審判実技を主審、副審を最低2回行えるようにする。

3 試験の採点方法

(1) 各審査員は別紙審査判定表に基づき、評価が高い順に2点、1点、0点を付け、総合判定する。

(2) 7人の審査員の得点の合計を算出する。

4 合否判定

下記の表に基づき合否を決定する。

	実技試験合計点	留意点
合格	11点以上	
備考	10点	「A級補」として、全日本空手道選手権大会などに審判員として採用することもある。
	10点未満	A級およびA級補により構成された全日本空手道選手権大会等の審判員の総数が不足した場合は、A級ランク付け審査会やこれまでの活動実績を考慮し、常任理事会の審議を経て、全日本空手道選手権大会などに審判員として採用することもある。

5 その他

(1) 審査長は、別紙様式の合格者名簿を全空連中央技術委員会に提出しなければならない。

(2) 審査員の配偶者、父母、子、祖父母、孫又は兄弟姉妹が受審する場合は、審査員は当該受審者の審査はできない。その場合の実技点数の取扱いは、当該審査員を除いた審査員の実技点数の平均値を加えて合否を判定する。

マスター審判員制度について

定年 65 歳か各都道府県連等の定年のどちらか高いほうを超えた審判員については、その更新時に以下の資格を選択することができる。

①永年マスター全国(または地区)組手(または形)審判員

※永年マスター審判員は有効期限がなく、更新の義務はない。

(更新講習会への参加は不要)

※永年マスターへの更新は 10,000 円とする。地区で全国永年マスター更新をしたら 5,000 円をその地区へ還元する。

※いずれの大会においても審判員はできない。

※永年マスター審判員資格では資格審査員に任命されない。

②マスター全国(または地区)組手(または形)審判員

※有効期限は 3 年間とする。

※該当の更新講習会に参加し、更新を行う。

※マスターへの更新料は受講料を含めて 15,000 円とする。地区で全国マスター更新をしたら、5,000 円をその地区へ還元する。

※主催者が認めた場合、審判を務めることができる。

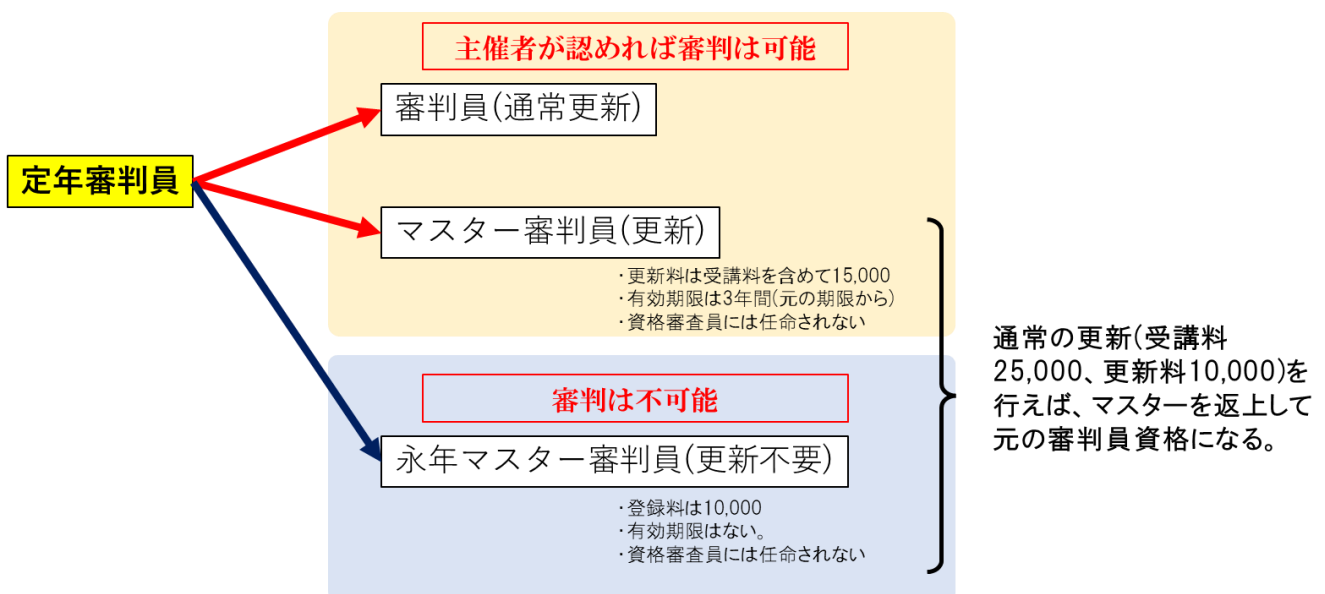
※マスター審判員資格では資格審査員に任命されない。

③従来通りの、全国(または地区)組手(または形)審判員

★通常の更新を行えば、元の審判員資格となる。

★マスター審判員の更新切れは該当の永年マスター審判員に移行する。

★都道府県審判はマスターの対象外。



公益財団法人全日本空手道連盟 審判資格 (形・組手) 有効期限に関する案内
令和6年度に資格更新をする者 (全国・地区・都道府県)

現在の有効期限	2024年	2025年	2026年	2027年	2028年	2029年
	3/31 4/1	3/31 4/1	3/31 4/1	3/31 4/1	3/31 4/1	3/31 4/1
	(2024年度)	(2025年度)	(2026年度)	(2027年度)	(2028年度)	(2029年度)
① 2024年3月31日以前の者 (未更新者降格) → (都道府県・地区協会で、審判員講習を1回以上受講してから再受審)						
①' 2024年3月31日の者 ※復活手数料10,000円を納入した場合	1年	2年	3年	新有効期限 (2027. 3. 31)		
② 2025年3月31日の者 (期限内に更新)	0年	1年	2年	3年	新有効期限 (2028. 3. 31)	
③ 2026年3月31日以降の者 (期限内に更新)	0年	0年	1年	2年	3年	新有効期限 (2029. 3. 31)

- (注) 1. ②の者は2024年度内に更新をしなければ、2025年4月1日以降は降格の対象となる。
 2. 2024年度新規合格者は②に該当する。(資格取得年を0年とする。)
 3. 2027年3月31日が有効期限の者が2024年度内に更新した場合、資格有効期間は2年間の資格延長となり、新有効期限は2029年3月31日となる。
 4. ①'有効期限が2024年3月31日の者については、復活手数料10,000円を納入することで更新が可能となる。ただし、新有効期限は2027年3月31日となる。

令和6年度公認全国組手審判員審査会申込書

会場	1. 東京会場			2. 大阪会場	
区分	1. 新規	2. ランク付	3. 更新	4. 規定講習のみ	<input type="checkbox"/> 復活

(上記の当てはまる箇所には○印) ※更新兼ランク付けで受審を希望する方は2と3両方に○をすること
復活希望者は復活の欄にチェック✓を入れること。 ※復活の対象者は有効期限が2024/3/30の方のみです。

フリガナ			性別	生年月日 (満)	
氏名			男・女	年 月 日 (歳)	
住所	〒			電話	
公認段位	公認段位取得年月日 (西暦)		流派名	空手道歴	
段	年 月 日			年	
新規者	地区組手審判員 (西暦)		更新者 ランク付者	全国組手審判員 (西暦)	
	取得年月日	年 月 日		有効期限	年 月 日
新規者 ランク付者	日本スポーツ協会指導者資格		JSP0資格登録番号	JSP0資格有効期限 (西暦)	
				年 月 日	
所属団体名	兵庫県空手道連盟				

全空連会員証写し
貼 付
(又は、会員申請証明書写し、貼付)

JSP0登録証の写し
貼 付
※更新者は添付不要

★会員有効期限、審判有効期限をご確認ください。

公益財団法人 全日本空手道連盟

令和6年度公認全国組手審判員審査会申込書
マスター更新・永年マスター更新用

会場	1. 東京会場	2. 大阪会場	
区分	1. マスター更新	2. 永年マスター更新	<input type="checkbox"/> 復活

(上記の当てはまる箇所に○印)

復活希望者は復活の欄にチェック✓を入れること。 ※復活の対象者は有効期限が2024/3/30の方のみです。

フリガナ		性別	生 年 月 日 (満)
氏名		男・女	年 月 日 (歳)
住所	〒		電 話
全国組手審判員有効期限 (西暦)		流 派 名	空手道歴
有効期限 年 月 日			年
所属団体名	兵庫県空手道連盟		

全空連会員証写し
貼 付
(又は、会員申請証明書写し、貼付)

JSP0登録証の写し
貼 付
※更新者は添付不要

★会員有効期限、審判有効期限をご確認ください。

公益財団法人 全日本空手道連盟